データベース設計論

入れ子型問合せと外部結合

入れ子問合せ

入れ子型問合せ(副問合せ)

• 問合せ文の中に問合せ文を入れ込むことができる.

課題番号2の課題を提出しているチーム のチーム名を答えよ

SELECT t.name

FROM teams

WHERE teamid IN

(SELECT teamid

FROM works

WHERE exid = 2)

('A', 'B', 'O')

入れ子型問合せ

- 副問い合わせはSELECT, FROM, WHEREのどの節にもいれることができる
- WHERE節
 - 集合を扱う演算子(IN, EXISTSなど)を使った条件文で使用される
 - 属性名 IN (副問い合わせ)
 - 属性名 EXISTS (副問い合わせ)
- FROM節
 - 副問い合わせの結果をリレーションに置き換える
- SELECT節
 - ・副問い合わせの結果が1つになるもの

入れ子型問合せのタイプ

- 相関を有しない入れ子型問合せ
 - 副問合せが主問合せと関係なく独立しているタイプ。 (前ページの例はこちらのタイプ)

SELECT t.name

FROM teams

WHERE teamid IN

(SELECT teamid

FROM works

WHERE exid = 2)

入れ子型質問のタイプ

- 相関を有する入れ子型問合せ
 - 主問合せのタプルが副問合せに関連する問合せ

3年生の各学生の参加チーム数を求める

```
SELECT name,

( SELECT count(*)

FROM members m

WHERE m.stid = s.stid )

FROM students s

WHERE s.grade = 3;
```

外部結合

外部結合

以下の2つのリレーションを結合して成績表を作ること はできるか?

R 授業一覧

S g07508が履修している授業番号と成績

csid	name			
SU101	線形代数		csid	grade
SU111	線形代数演習			
SU205	情報数学1		SU101	Α
IS307	プログラミング実習		SU111	Α
JY006	情報科学特別講義6		JY006	В
JY005	情報科学特別講義5		JY005	Ā
	name	grade		
\	線形代数	Α		



線形代数	Α
線形代数演習	Α
情報数学1	
プログラミング実習	
情報科学特別講義6	В
情報科学特別講義5	Α

等結合だと履修していない授業名が消えてしまう

外部結合

R 授業一覧

S g07508が履修している授業番号と成績

csid	name		
SU101	線形代数	csid	grade
SU111	線形代数演習		
SU205	情報数学1	SU101	Α
IS307	プログラミング実習	SU111	Α
JY006	情報科学特別講義6	JY006	В
JY005	情報科学特別講義5	JY005	Α
01000	コロ ナスコイ コーイリ カリロサ おろし		

name	grade
線形代数	Α
線形代数演習	Α
情報科学特別講義6	В
情報科学特別講義5	Α

外部結合(OUTER JOIN)

- ・結合する属性のどちらかがNULLである場合も結果として残 す結合方法
 - ・右外部結合(RIGHT OUTER JOIN):結合する左側の属性がNULLであることを許す
 - 左外部結合(LEFT OUTER JOIN) : 結合する右側の属性がNULLであることを許す
 - 完全外部結合(FULL OUTER JOIN) : 結合するどちらの属性もNULLであることを許す

外部結合してみよう

R1

attr1	attr2
а	1
С	3
е	5

R2

attr1	attr2
а	1
b	3
d	4

左外部結合

右外部結合

完全外部結合

外部結合のSQL文

•R1 \supset R2

R1.attr1=R2.attr1

SELECT R1.attr1, R1.attr2, R2.attr1, R2.attr2
FROM R1 LEFT OUTER JOIN R2 ON(R1.attr1=R2.attr1)

• R1 R2 R1.attr1=R2.attr1

SELECT R1.attr1, R1.attr2, R2.attr1, R2.attr2
FROM R1 RIGHT OUTER JOIN R2 ON(R1.attr1=R2.attr1)

• R1 R2 R1.attr1=R2.attr1

SELECT R1.attr1, R1.attr2, R2.attr1, R2.attr2 FROM R1 FULL OUTER JOIN R2 ON(R1.attr1=R2.attr1)